

<2015年早春>
全国8か所で
開催!

主催 **日本M&Aセンター** (東証一部上場)
一中堅・中小企業のM&A仲介実績No.1-

経営者のための M&Aセミナー

ご参加頂きたい方: 経営者の皆様 参加費: 無料

- ・M&A(企業譲渡・譲受)の戦略的活用により「後継者問題」や「先行き不安」を解決!
- ・中小企業におけるM&Aの具体的なステップおよび注意点とは?
- ・最新の事例を交えて、M&Aを成功させるポイントを解説します。

東京	大阪	名古屋	福岡	仙台	横浜	神戸	岡山
3月3日 (火)	2月18日 (水)	2月12日 (木)	2月24日 (火)	3月12日 (木)	2月20日 (金)	3月4日 (水)	2月25日 (水)

【全会場共通】 13:30~16:30 (受付13:00~)

<特別企画>
M&A体験談

テーマ1 友好的M&Aによる企業譲渡の体験発表

[講師] 株式会社セントラルビルサービス 会長 吉田潤司 様
副会長 吉田敦子 様



吉田潤司会長 吉田敦子副会長

- ・なぜ譲渡を決断したのか?
- ・M&Aを進めながら思ったこと
- ・M&A後、従業員・取引先の反応は?

セントラルビルサービス(北海道釧路市)は、1973年に設立した、ビルメンテナンス事業及び警備事業を行っている会社です。金融機関や官公庁などを顧客とし、ご夫婦二人三脚で事業の拡大・多角化を進めておられました。しかし、ご令嬢・ご子息はともに医師になられたこと、また会社をさらに発展させたいという想いから、日本M&Aセンターにご相談いただきました。

テーマ2 中小企業M&A 成功のノウハウ

[講師] 日本M&Aセンター 代表取締役社長 三宅 卓



「後継者問題」、「先行き不安」をM&Aで解決した事例を紹介するほか、本には載っていない「成功の秘訣」と「リスクの回避方法」を公開します。企業の「存続と発展」を実現させるM&Aとは?

お申込・お問合せは、お電話もしくはWEBから

0120-03-4150 セミナー担当係まで

<http://www.nihon-ma.co.jp/seminar/>

nihon-ma セミナー 検索

無料個別相談も受付中!



前回の東京セミナーの様子



日本M&Aセンター M&A Vol.38 2014.12

M&A
日本M&Aセンター

Vol
38
2014.12

<M&A成功ファイル特別編>

シンセー&オーエム産業

～石川と岡山のめつき会社が提携し、
エリアを拡大～

発行所／株式会社日本M&Aセンター 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内ラースタワー本館19階 TEL.03-5220-5454 (代) FAX.03-5220-5455

発行人／分林 保弘 編集人／飯野 一宏

2014.12

2年連続 Forbes Asia Best Under A Billion に選出

2014年度7~9月成約件数が過去最多
ハウステンボスにて第3回理事総会を開催

<http://www.nihon-ma.co.jp/>



長崎ハウステンボス

後継者問題解決、今後の成長拡大のためのM&A

2013年12月、当社がお手伝いしてM&Aを実行された2社、シンセーの北川様とオーエム産業の難波様をお迎えし、M&Aを決意された理由や当時の心境などをお聞きしました。



めっき業は廃業するしかないと思っていたが、メインバンクの北國銀行に薦められM&Aを決断

—北川様、シンセーのご紹介と、M&Aを検討した経緯をお教え下さい。

北川 シンセーは、1951年に創業し、石川県白山市でめっき業を営んでおります。北陸地域を中心に、工作機械、織維機械、建設機械などの小物、プレス品、大型ロール等各種部品の表面処理を手掛け、硬質クロムめっき、黒染め等を得意としております。取引先からは、多品種小ロットの注文にも対応できる体制を評価していただき、毎期安定した収益を計上していました。

事業承継については、60歳を過ぎたあたりから考え始めました。できるなら社長をずっと続けたいと思っていましたが、そういうわけにもいきません。しかし子供は、長男が医者、次男が大手企業で研究者をしていて、長女は結婚し、三男はまだ学生でしたから、会社を継ぐ意思がありませんでした。社員への承継も検討しましたが、経営者になるような人材は育っていませんでした。



税理士から廃業を薦められていたところ、メインバンクである北國銀行さんから『M&Aで後継者問題を解決しませんか?』と提案を受け、日本M&Aセンターを紹介してもらいました。良い相手が見つかるかとても不安でしたが、19人の社員や取引先のことを考えると易々と廃業を選択するわけにはいきません。まずは1年間相手探しをしてみ

よう、日本M&Aセンターへ依頼をしました。日本M&Aセンターについて、それまでは詳しく知らなかったのですが、テレビ番組「カンブリア宮殿」で特集されているのを見て、ちゃんとした会社だということがわかり、安心して進めることができました。

M&Aにより取扱い分野を拡大し、受注を安定化。北陸エリアの顧客基盤拡大へ

—難波様、オーエム産業のご紹介とシンセー様を譲受けた経緯をお教え下さい。

難波 オーエム産業は、岡山県岡山市にて1943年に創業しました。私は3代目の社長で、電子部品や自動車部品向けの量産めっき加工を主力事業として展開しています。2008年には栃木県に新工場を竣工、2013年には表面処理研究所を設置し、さらなる事業拡大、技術の向上を目指しています。

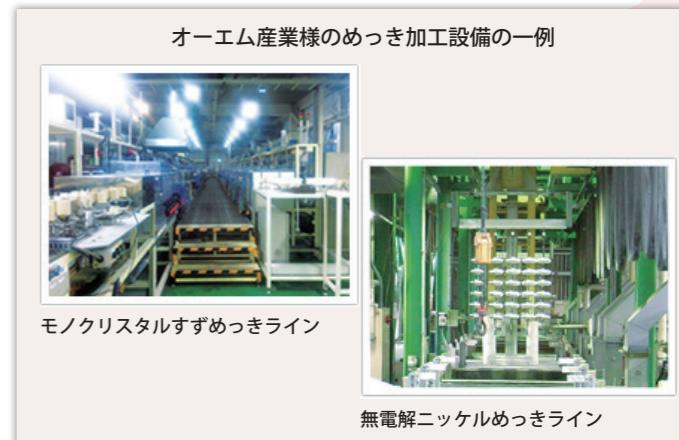
日本M&Aセンターからシンセーさんのお話をいただき、同業ではあるものの、量産品中心の当社とは異なり多品種小ロットにも対応可能な体制を持っていることや、北陸エリアの顧客基盤拡大につなげられることから、譲受けを検討することにしました。また、シンセーさんは「硬質クロムめっき加工」を得意としており、当社では電子部品向けのめっき需要拡大に対応すべく工場建て替えをした際、創業以来おこなっていた硬質クロムめっきをやめた経緯がありましたので、本件をきっかけに再開することができれば、取扱い分野を拡げることで安定した受注の確保にもつながります。めっき業は土壤汚染が懸念されることから、シンセーさんの工場を見学させていただき調査を実施しましたが、特に問題はありませんでした。むしろ、周囲の工場がシンセーさんを必要としていることがよくわかり、やはり地場で小物めっきを手がける企業の存在は大きいと感じ、M&Aを進めていくことになりました。

100社余りの候補企業を検討。難波社長とは波長が合うと感じた

—北川様、オーエム産業様との提携を決意された理由を教えてください。

北川 トップ面談で難波社長にお会いして、共通点が多く、話していく波長が合うと感じました。また、栃木にも工場を持っているということで、遠隔地の管理もできる会社だ

日本M&AセンターWEBサイトでは、これまでの成功事例を他にも紹介しております。
ぜひご覧ください。
→ <http://www.nihon-ma.co.jp>



と思いました。実は、オーエム産業さんにお会いする前にも同業の会社とトップ面談を行ったのですが、経営に対する考え方方が違うと感じ、見送させていただきました。日本M&Aセンターは約100社もの候補先を提示してくれ、追加の候補先も随時出してくれましたが、予定していた約1年が経過し、再び廃業が頭をよぎった時期もありました。だからこそ、オーエム産業さんとの出会いは“ラストチャンス”だと思いました。

地域の皆様に必要とされていたことを再確認し、「廃業しなくて良かった」と心の底から感じた

—M&A成約後はどうですか？

北川 最終契約書に調印した3日後、社員発表の日に、難波社長は『私の方がよろしくお願いします』『今までと変わらないそのままのシンセー様を引き継がせていただきたい。変えたらダメです』とおしゃってくださいました。社員からの反対や混乱はなく、むしろ安心してもらうことができました。大企業の傘下になったことで、人事評価制度や人材採用の方法も改善し、良かったと思います。私は、後継者問題解決のためにM&Aを決断しましたが、オーエム産業さんは、単に会社を引継いでくれただけでなく、会社が成長するきっかけを作ってくれました。これには本当に感謝しています。

取引先への挨拶回りでは、「シンセーさんがなくなるとウチが困る。廃業しないで良かった」と、肯定的な意見がほとんどでした。あらためて、地域の皆さんに必要とされていたことが身にしみて、「廃業しなくてよかった」と心の底から思いました。

長年一緒に頑張ってくれた妻は、経理や総務関係の業

(次ページへ続く)

務の引継ぎを完了し、現在は生まれたばかりの孫の世話を楽しんでいます。私自身は引き続き勤務を続けています。引退後は、これまでできなかったゴルフや長期旅行などを楽しめればと思っています。

難波 株式譲渡後、北川様にはシンセーの会長に就任していただきました。権限の引き継ぎは半年で完了しましたが、当社からお願ひして、引き続きめつき技術を社内に伝承してもらっています。また、シンセーの工場については、今年の8月に機械の入れ替え等を行い、設備を整えました。住宅地の中にある当社と違って、工業団地

日本M&Aセンター仲介担当者より



金融法人部
M&Aアドバイザー
柄目 貴弘 つかのめ たかひろ
(シンセー様 担当)



事業法人部
ディールマネージャー
瀬戸 大樹 せと ひろき
(オーエム産業様 担当)

めつき業は土壤汚染等の環境問題がつきまとった業種であり、本件も税理士からはM&Aの可能性は低く廃業をすすめられる中でのご相談でした。そのような状況で、企業と従業員の雇用を守るためにM&Aの可能性に賭けた決断頂いた北川会長、また、その可能性を導いてくれたメインバンクの北國銀行様へ感謝申し上げます。

オーエム産業様にとっては本社のある岡山、工場のある栃木に続き、営業基盤の弱い北陸エリアへの進出、更にめつきの取扱メニューが増えるというシナジーが描け、シンセー様にとっても後継者問題が解決できる良縁になったと思います。難波社長は、M&A後も相手企業の従業員や取引先への配慮を優先する素晴らしい経営者です。両社の今後益々のご発展を祈念しております。

北國銀行(シンセー様のメインバンク・情報開発行)ご担当者様より



本部 営業統括部
営業サポート課
課長代理
岩木 貴広 様



金沢中央支店
(現 魚津支店)
高前田 彰吾 様

北國銀行支店担当として、シンセー様の事業承継ニーズを汲み取り、本部と情報を共有。北川会長から「同業種でのM&Aが理想。北陸三県では提携先が限定されるため、全国規模で後継社を探したい」とのご意向を伺い、全国にネットワークを持つ日本M&Aセンター様を紹介させて頂きました。

オーエム産業様とのご縁が実り、当行としましても大変うれしく思っております。北川会長、ご家族、従業員の皆様においても最良の選択であったと確信しております。日本M&Aセンター柄目様はじめご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

シンセー北川様に「経営者のためのM&Aセミナー」にてご講演いただきました



2014年10~11月に「経営者のためのM&Aセミナー」を全国8会場で開催いたしました。「友好的M&Aによる企業譲渡の体験発表」では、シンセーの北川会長にご講演いただきました。



500名超にご参加いただいた東京会場での講演の様子

会場にお越しいただいた方々からは、『具体的にM&Aを検討するにあたり、北川会長の生の声は参考になりました』『M&Aを進めていることについて社員に気付かれないようにする苦労や、(M&A発表後の)社員の反応等、譲渡企業側の話を聞く機会はめったにないので、貴重な機会でした』といったお声をいただきました。

2年連続 Forbes Asia Best Under A Billion に選出

フォーブス・アジアが選出する優良企業200社に選ばれました

フォーブス・アジアが選出する優良企業200社「Forbes Asia Best Under A Billion(\$)」に当社が2年連続で選出されました。今年は日本企業が15社選出されていますが、2年連続で選出されたのは2社のみです。



2008年の授賞式

2014年

会社名
1 エイチーム
2 オークファン
3 コロプラ
4 ファンコミュニケーションズ
5 フィスコ
6 地盤ネット
7 ジェイアイエヌ
8 北の達人コーポレーション
9 リブセンス
10 エムスリー
11 モバイルクリエイト
12 マネースクウェア・ジャパン
13 日創プロニティ
14 日本M&Aセンター
15 ユーレナ

2013年

会社名
1 アークランドサービス
2 クックパッド
3 遠藤照明
4 ファンコミュニケーションズ
5 GMOペイメントゲートウェイ
6 ガンホー・オンライン・エンターテイメント
7 日本ERI
8 カカクコム
9 リニカル
10 MonotaRO
11 日本M&Aセンター
12 ポールトゥイン・ピットクルーホールディングス
13 エス・エム・エス
14 ソフトウェアサービス
15 スタートトゥディ
16 ワコム
17 ウェザーニューズ

※アルファベット順

★は2年連続

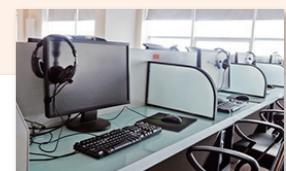
事業承継・M&Aエキスパート申込1400名突破

WEBサイトで2015年3月14日までお申込受付中!

一般社団法人金融財政事情研究会と株式会社日本M&Aセンターが2014年2月に創設した「事業承継・M&Aエキスパート」試験のお申込者数が、累計1400名を突破しました。金融機関や会計事務所のM&Aご担当者など、全国の幅広い皆様に受験いただいております。

事業承継・M&Aエキスパート試験とは?

事業承継および中小企業M&Aに関する基本的な知識を確認。この試験に合格すると、M&Aシニアエキスパート養成スクールの受講へステップアップが可能。CBT(コンピュータ試験)採用で全国約90地区115会場で受験が可能!登録料・維持費無料。



◆事業承継・M&Aエキスパート試験 2014年度実施概要◆

受験資格: 特になし

試験実施期間: 2014年7月22日(火)~2015年3月15日(日)(基本的に毎日実施)

会場: 全国約90地区115会場

試験に関する詳細は右記ホームページへ <http://www.kinzai.or.jp/>

お申込・受験についてのお問合せ先 ピアソン VUE コールセンター
試験内容のお問合せ先 一般社団法人金融財政事情研究会 検定センター

0120-355-173
03-3358-0771

2014年度7~9月成約件数が過去最多

43組85件の成約を支援しました

	譲渡企業		譲受け企業		スキーム
	事業内容	地域	事業内容	地域	
1	アパレル	中国・四国	プラントメンテナンス	中国・四国	株式譲渡
2	織維製造	中国・四国	生活雑貨製造販売	関西	株式譲渡
3	印刷装置製造	関東	検査機器製造	関東	株式譲渡
4	設備設計	東海・北陸	ビルメンテナンス	東海・北陸	株式譲渡
5	ドレス製造	関西	フォトスタジオ	関西	株式譲渡
6	食品製造・小売	東海・北陸	旅客運送	関西	株式譲渡
7	鋳物製造	東海・北陸	溶接加工	関東	株式譲渡
8	運送	東海・北陸	運送	関東	株式譲渡
9	食品製造	関西	飲食店	関西	株式譲渡
10	装飾品卸	関東	通信販売	関東	株式譲渡
11	調剤薬局	関東	ドラッグストア	関東	事業譲渡
12	電気工事	関東	管工事	関東	株式譲渡
13	ゴルフ場	中国・四国	ゴルフ場	関東	株式譲渡
14	生コンクリート製造	九州・沖縄	生コンクリート製造	九州・沖縄	事業譲渡
15	輸入雑貨卸	東海・北陸	通信販売	東海・北陸	株式譲渡
16	酒類小売	関東	通信販売	関東	株式譲渡
17	調剤薬局	北海道・東北	調剤薬局	北海道・東北	株式譲渡
18	人材派遣	関東	人材派遣	東海・北陸	株式譲渡
19	電気工事	関西	電気工事	関東	株式譲渡
20	電気工事	中国・四国	機械製造	中国・四国	株式譲渡
21	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東	株式譲渡
22	プラスチック製品製造	関西	ファンド	関東	株式譲渡
23	修繕工事	関東	建材製造	関東	株式譲渡
24	土木工事	甲信越	電気通信工事	甲信越	株式交換
25	介護	関東	運送	東海・北陸	会社分割
26	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東	株式譲渡
27	クリニック	関東	病院	関東	出資持分譲渡
28	翻訳	関東	ソフトウェア開発	関西	株式譲渡
29	医療法人	関西	医療法人	関西	出資持分譲渡
30	調剤薬局	東海・北陸	調剤薬局	北海道・東北	株式譲渡
31	建築設計	関東	介護	関東	株式譲渡
32	織維製造	東海・北陸	織維製品製造	東海・北陸	株式譲渡
33	キャラクター製品製造	関東	総合印刷	関東	株式譲渡
34	食品製造	北海道・東北	飲食店	北海道・東北	株式譲渡
35	医療法人	関東	病院介護施設運営	関東	出資持分譲渡
36	精密機器製造	関東	検査機器製造	関東	株式譲渡
37	化学機械製造	関西	化学機械製造	関東	株式譲渡
38	防災工事	東海・北陸	金属製品製造	東海・北陸	株式譲渡
39	ゴム製品加工	関東	ゴム製品製造	東海・北陸	株式譲渡
40	紙器製造業	関東	総合印刷	関東	株式譲渡
41	技術者派遣	東海・北陸	人材派遣	東海・北陸	株式譲渡
42	食品製造	中国・四国	飲食店	中国・四国	株式譲渡
43	調剤薬局	関東	調剤薬局	関東	株式譲渡

上半期決算 最高益を達成して上方修正！



日本M&Aセンター
代表取締役社長 三宅 卓

当社の上半期決算は、売上高5,506百万円(前年同期比132.6%)、経常利益2,901百万円(同139.2%)、成約件数150件(同148.5%)と、売上高・経常利益・成約件数ともに過去最高を達成することができ、おかげさまで上方修正もできました。

また一般社団法人 金融財政事情研究会様と共同で行っている「事業承継・M&Aエキスパート試験」も、累計申込者数は1400名を超える、金融機関や会計事務所の意識の高さがうかがわれます。上記の業績はこのような方々の協力の賜です。下半期も「企業の存続と発展」のために全力を尽くしてまいります。

ハウステンボスにて第3回理事総会を開催

10月24日~25日、総勢300名の理事会員が集結しました

日本M&A協会は、10月24日~25日の2日間、長崎ハウステンボスにて第3回理事総会を開催いたしました。総勢300名を超える会計事務所の皆様にご参加いただき、大盛況のうちに終わりました。

初日は、M&Aを積極的に活用している会計事務所様から、その成功の秘訣を発表していただきました。2日目は特別セミナーとして、株式会社エイチ・アイ・エス代表取締役会長の澤田様より『ハウステンボス奇跡の復活劇』と題し、企業を元気にするポイントについてご講演いただき、ご好評をいただきました。



エイチ・アイ・エス澤田会長のご講演>



エイチ・アイ・エス
代表取締役会長 澤田秀雄氏



ハロウィンにちなみ、仮装姿でご登場！



総勢300名の会計人が参加



日本M&A協会理事長
岩永 純世先生



日本M&Aセンター
会長 分林 保弘



アイクス税理士法人(静岡県)
代表税理士 飯田昭夫先生



J-MACS税理士法人(愛知県)
代表社員 三林新栄先生

M&A案件・事例は、日本M&Aセンターのホームページをご覧ください

1000件を超える案件情報はこちら <http://www.nihon-ma.co.jp/anken/>

譲渡希望情報・買収希望情報の一部を、下記のような形式でご紹介しております。

ご希望に合致する案件がございましたら、お電話にて案件番号をお伝えください。

また掲載登録をご希望の方は、専用の登録シートのFAXまたはホームページからご登録ください。

譲渡希望情報の一例>

登録 No.	希望業種	希望エリア	希望サイズ (年商)	備考
1829	スーパー	全国	規模は問わない	300坪以上の店舗を希望

※上記以外にも多くのニーズが登録されておりますので、ぜひご覧ください。

案件に関するお問い合わせ>

お電話にて案件番号をお伝えください。

0120-03-4150

登録・掲載方法>

専用の登録シートをFAXまたはホームページよりご登録ください。

発行所:株式会社日本M&Aセンター(証券コード:2127)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3

丸の内トラストタワー本館19階

TEL.03-5220-5454(代)/FAX.03-5220-5455

<http://www.nihon-ma.co.jp/>

発行人:分林 保弘

編集人:飯野 一宏

編集後記>

フォーブス・アジアが選出する優良企業200社(Forbes Asia Best Under A Billion(\$))に当社が2年連続で選出されました。2年連続で選出された日本企業はなんと2社のみです。事業承継の有効な手段として、M&Aを知らない経営者はほとんどいない、当社への問い合わせ件数も増加し続けていますので、ますます多くの成約をご支援できるよう努力してまいります。(く)